

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第38週の発生動向

### トピックス

- ・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が46例あり、2021年の累積報告数は5,235例となった。
- ・**手足口病**(定点把握対象疾患)：第38週(9/20~9/26)の県内定点当たり報告数が5.1となり、今年初めて流行警報レベル開始基準値(5.0)を超えた。2018年と2019年は第17週時点での報告となっており、2021年は例年より遅い時期での基準値超えとなった(2020年該当週なし)。詳細後述。

### 全数報告の感染症(38週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。  
5類感染症：水痘(入院例)1例、梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	女	頸部リンパ節結核	頸部リンパ節腫脹
		小林	0~4歳	女	無症状病原体保有者	なし
5類	水痘(入院例)	宮崎市	40歳代	女	臨床診断例	発疹
	梅毒	宮崎市	40歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹

### 新型インフルエンザ等感染症(38週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	居住地保健所	報告数	年齢群							症状
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	32例	11	8	5	5	1		2	発熱、咳、全身倦怠感、嗅覚・味覚障害、頭痛等
	都城	4例	1			2			1	
	延岡	2例				1	1			
	日南	1例				1				
	小林	1例						1		
	日向	4例	1			1			2	
	県外	2例			1			1		

### 定点把握の対象となる5類感染症

- ・定点医療機関からの報告総数は460人(定点当たり13.0)で、前週比103%とほぼ横ばいであった(祝祭日の休診含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘及び手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎であった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

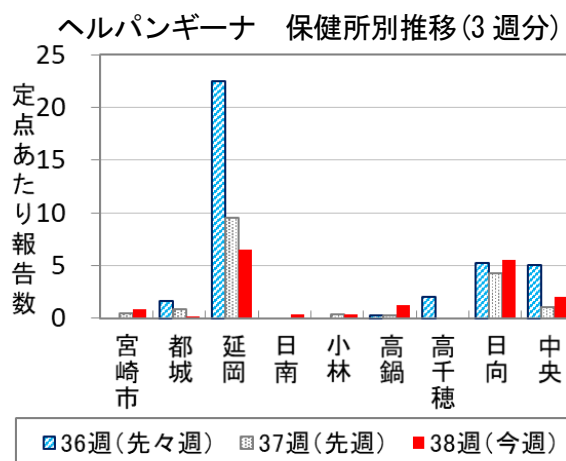
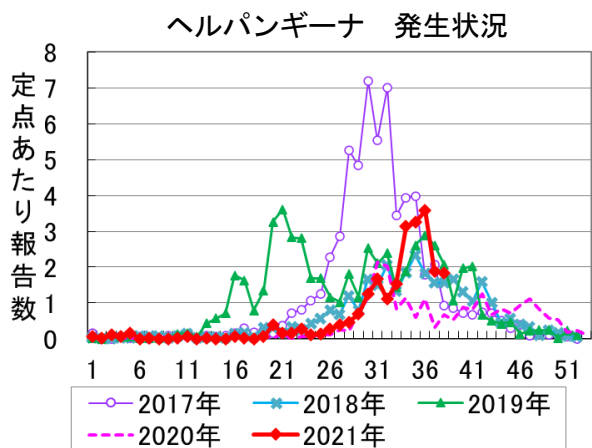
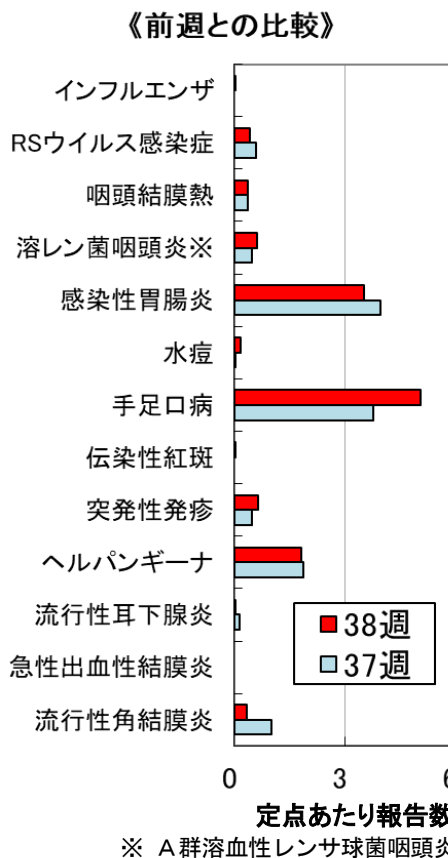
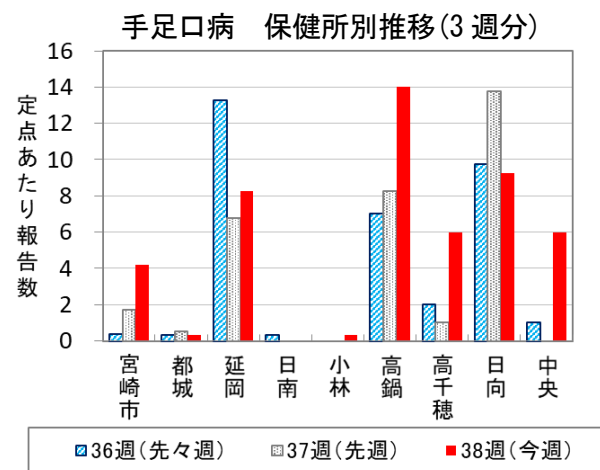
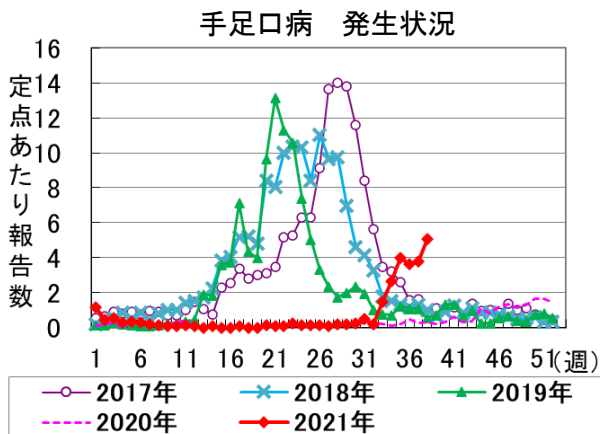
#### 【手足口病】

報告数は183人(5.1)で、前週比135%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.1)の約4.7倍であった。高鍋(14.0)、日向(9.3)、延岡(8.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から2歳が全体の約9割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

報告数は66人(1.8)で、前週比97%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値\*(1.3)の約1.5倍であった。延岡(6.5)、日向(5.5)、中央(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から2歳が全体の約9割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	手足口病(8.3)、ヘルパンギーナ(6.5)
日南	なし
小林	なし
高鍋	手足口病(14.0)
高千穂	手足口病(6.0)
日向	手足口病(9.3)
中央	手足口病(6.0)

\* 流行警報レベル開始基準値\*

- ・手足口病(5)
- ・ヘルパンギーナ(6)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和3年9月27日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC(OUT:HUT)	80歳代	女	2021.8.23	胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2021.9.2
Salmonella Albany (O8:z4,z24:-)	5~9歳	男	2021.8.26	発熱(38.2℃)、胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2021.9.1

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
アデノウイルス2型	30歳代	男	2021.05.06	麻疹疑い、リンパ節腫脹、38.2℃、頭痛、発疹	咽頭ぬぐい液	2021.09.24
単純ヘルペスウイルス1型	5~9歳	女	2021.06.10	可逆性脳梁膨大部病変を有する脳症・脳炎、咽頭炎、39.9℃、失調症状(ふらつき)	咽頭ぬぐい液	2021.09.24
エコーウイルス6型	0~4歳	男	2021.06.17	ウイルス性髄膜炎、37.7℃、嘔気、頸部硬直	便	2021.09.14

🇯🇵 全国 2021 年第 37 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	218 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	92 例				
4類感染症	E型肝炎	8 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例	日本紅斑熱	16 例
	レジオネラ症	49 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	22 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例
	後天性免疫不全症候群	7 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	12 例
	水痘（入院例）	2 例	梅毒	109 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	15 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比98%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は水痘と手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

RSウイルス感染症の報告数は3,487人(1.1)で前週比76%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.0)の約0.6倍であった。鳥取県(6.2)、長野県(5.4)、福島県(4.4)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約7割を占めた。

手足口病の報告数は2,514人(0.8)で前週比119%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.7)の約0.5倍であった。熊本県(6.1)、福岡県(5.8)、鹿児島県(4.9)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第38週(09月20日～09月26日)

疾病名		第37週	第38週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.02	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	21	15	2	5			8				
	定点当り	0.58	0.42	0.20	0.83	0.00	0.00	2.67	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	13	13	8	1	1	1	2				
	定点当り	0.36	0.36	0.80	0.17	0.25	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	17	22	4	5	4	8	1				
	定点当り	0.47	0.61	0.40	0.83	1.00	2.67	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	143	127	25	42	2	14	13	12	2	15	2
	定点当り	3.97	3.53	2.50	7.00	0.50	4.67	4.33	3.00	2.00	3.75	2.00
水痘	報告数	1	6	1				2	2			
	定点当り	0.03	0.17	0.10	0.00	0.00	0.33	0.67	0.50	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	136	183	42	2	33		1	56	6	37	6
	定点当り	3.78	5.08	4.20	0.33	8.25	0.00	0.33	14.00	6.00	9.25	6.00
伝染性紅斑	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	17	23	8	5	3	1		4		2	
	定点当り	0.47	0.64	0.80	0.83	0.75	0.33	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	68	66	8	1	26	1	1	5		22	2
	定点当り	1.89	1.83	0.80	0.17	6.50	0.33	0.33	1.25	0.00	5.50	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	5	1								1	
	定点当り	0.14	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	6	2	1	1							
	定点当り	1.00	0.33	0.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～38週)

2類感染症	結核	98例(2)				
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19例			
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	12例	つつが虫病	14例
	日本紅斑熱	11例	レジオネラ症	8例		
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	水痘(入院例)	4例(1)	梅毒	63例(1)	播種性クリプトコックス症	4例
	破傷風	3例	百日咳	1例		
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	5235例(46)				

( )内は今週届出分、再掲